



## ようていメロンの初競りが行われました!

6月13日、札幌市中央区にある札幌中央卸売市場で「ようていメロン」(品種:ルピアレッド)の初競りが行われました。ご祝儀相場もあり、最高値は秀品1箱(5玉入り)が10万円で競り落とされました。

初競りにかけられたのはニセコ町の佐藤英一さんが出荷した「ルピアレッド」27箱(1箱8キロ、4~6玉)で、出荷検査では出荷基準の糖度13度を超える16度を示し、市場関係者からも高い評価を頂きました。

今年のようにようていメロンは作付面積16.6ha、作付戸数43戸、出荷量379tを見込んでおり、10月下旬まで出荷される予定です。

ようてい管内では6月中旬からスーパーなどの店頭で販売されている他、Aマート産地直送ネットショップなどでギフト販売もしております。

【担当:高橋(洗)】



10万円の値をつけて競り落とされた「ようていメロン」(札幌中央卸売市場)

## 倶知安町 梶本敏雄さん 報徳名誉賞を受賞!

令和3年度北海道報徳善行賞受賞者である倶知安町の梶本敏雄さんが、北海道報徳社の令和5年度北海道報徳名誉賞を受賞され、6月18日のJA北海道中央会総会の席上にて表彰式が行われました。

報徳名誉賞は、過去に報徳善行賞を受賞された方の中から、特に実績顕著な方に贈られるもので、当JAでの名誉賞受賞者は初めてとなります。

梶本さんは、平成5年から平成23年まで種馬鈴薯

防疫補助員、その間に補助員協議会会長を9年間務められ、さらに、ようてい酪農組織連絡協議会会長を5年間務められる等、地域農業の普及・発展に貢献されました。また、民生委員も15年間務められており、地域の模範として他の農業者からも信頼が厚いことから、今回の受賞に至りました。

梶本さん、受賞おめでとうございます。

【担当:佐々木(康)】



表彰を受ける梶本さん



北海道報徳名誉賞を受賞した梶本敏雄さん